

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	ホスピタリティサービス工学	
科目基礎情報					
開設学科	情報ビジネス科	コース名	ホテルコース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位	開講時間	木曜 5時限目～6時限目	授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	タップほか		実務経験の有無・職種	有・システム会社	
学習目的					
テクノロジーの活用を実践的に学び、様々な事象から有益な技術情報を探し出し、生産性の向上や改善に役立てる取り組み方法を学ぶ。ホテル宿泊産業や観光、空港系ビジネス、小売業など、様々な業界の視察や分析、考察をする。					
到達目標					
不確実性の高い時代背景をもって、新たな考え方と理屈をもって提案できるようになる。 ホスピタリティの世界におけるエンジニアリングの必要性を理解する。					
教育方法等					
授業概要	内容について説明、それに沿った問題点を解き、解説しながら授業を進める。				
注意点	授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 理由のない遅刻や欠席は認めない。 また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。 授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	90%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト		授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート		授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)		授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回） 1回（ 2 ）時間 ※45分を1時間とする					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス		授業のゴールをイメージできる		
2回	概論Ⅰ		各業界の現状について理解を深める		
3回	概論Ⅱ		各業界の現状について理解を深める		
4回	概論Ⅲ		各業界の現状について理解を深める		
5回	ゲスト講義1		業界についての理解を深める		
6回	各論Ⅰ		現状の課題を見出し問題点を理解できる		
7回	各論Ⅱ		現状の課題を見出し問題点を理解できる		
8回	各論Ⅲ		現状の課題を見出し問題点を理解できる		
9回	各論Ⅳ		問題点の背景を説明できる		
10回	各論Ⅴ		問題点の背景をより具体的に説明できる		
11回	ゲスト講義2		業界についての理解を深める		
12回	総合演習1		演習と発表①		
13回	総合演習2		演習と発表②		
14回	総合演習3		演習と発表③		
15回	総論		総まとめ		